

別添

利用者の乗降場所から漁場又は漁場から漁場までの間における特に危険と認められる場所（該当箇所を記入）

岩場	〇〇沖における××岩周辺
浅瀬	〇〇沖周辺
河川域	
防波堤	〇〇防波堤
定置網	〇〇沖における××定置網
養殖施設	〇〇湾内における××養殖施設
その他	××岬周辺
自船の位置及び設定した航路の航行並びに避険線に基づいた航行の確認方法	
GPSプロッター等	

※インターネット又は営業所での掲示等により公表すること

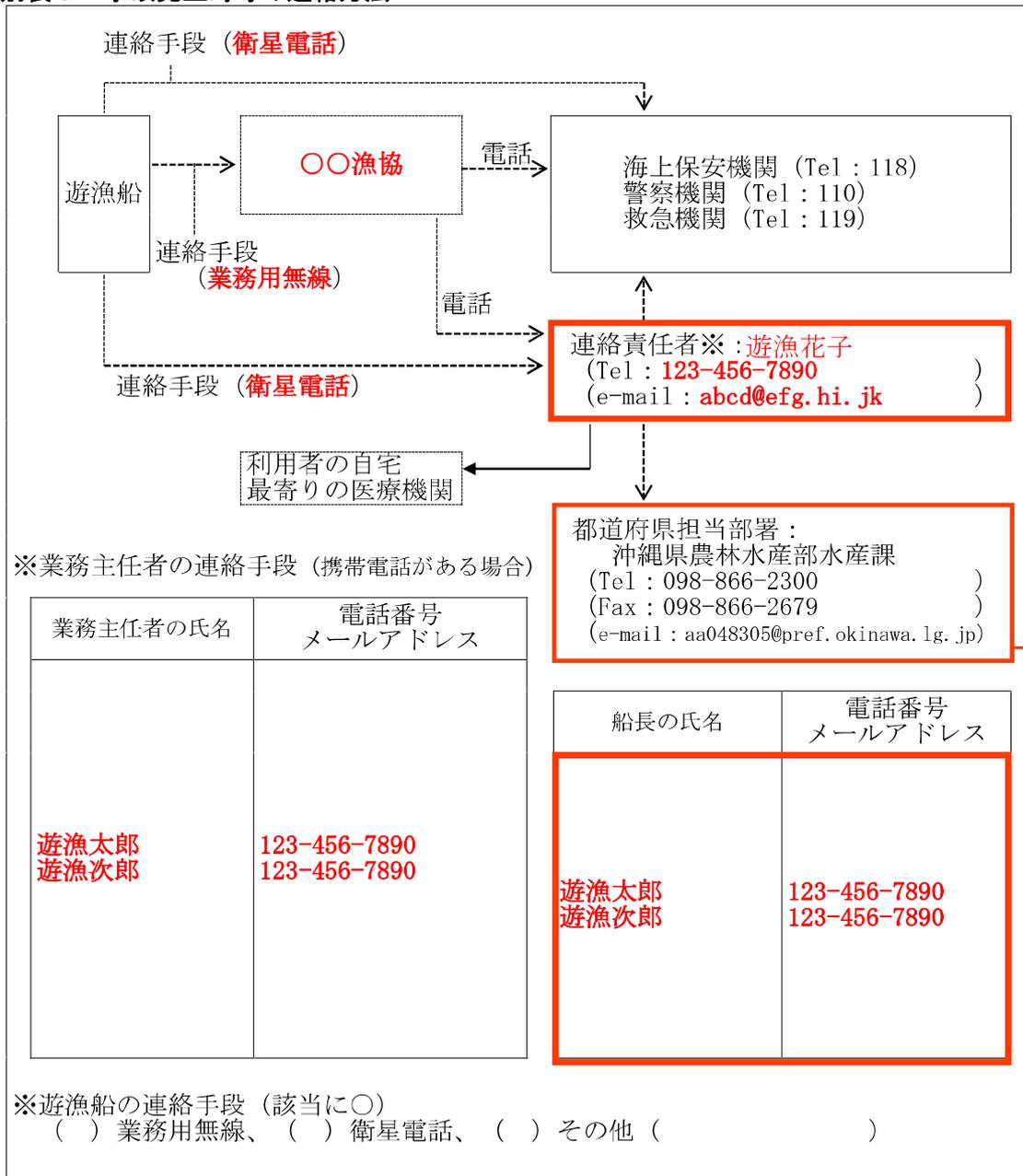
登録番号	沖繩777	氏名又は名称	遊漁太郎		
作成日	R6/4/1	変更日	1: / /	2: / /	3: / /

別表7 出航中止基準及び帰航基準

出航 中止基準	出航の可否の判断は、以下の方法により行います。（該当に○）					
	(○) 単独の判断	() 団体による判断				
出航 中止基準	<p>出航地や案内する漁場、出航地から案内する漁場までの間において、以下のいずれかの状況となっている場合、出航を中止します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海上警報（風、霧等）、波浪警報、津波警報・注意報の発令中 <p>出航地の波高 ○○ m以上 出航地の風速 ×× m以上 出航地の視程 △△ m未満</p> <ul style="list-style-type: none"> 落雷のおそれがあるとき 事業者、船長又は業務主任者のうち、いずれか1名でも危険と判断したとき その他 () 	<p>出航中止の判断は、以下のとおり行います。</p> <p>①出航中止を判断する団体名</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>②上記団体の代表者、連絡先</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">代表者</td> <td></td> </tr> <tr> <td>連絡先</td> <td></td> </tr> </table> <p>③団体の構成員の氏名又は名称及び登録番号 別紙1のとおり</p> <p>④出航中止の判断の方法 別紙2のとおり</p>	代表者		連絡先	
	代表者					
連絡先						
帰航基準	<p>案内する漁場において、以下のいずれかの状況に至った場合、帰航することとします。</p> <ul style="list-style-type: none"> 海上警報（風、霧等）、波浪警報の発令 利用者に急病人やケガ人が出たとき <p>漁場における波高 ○○ m以上 漁場における風速 ×× m以上 漁場における視程 △△ m未満</p> <ul style="list-style-type: none"> 落雷のおそれがあるとき 上記の他、利用者の安全の確保が困難になると予想されるとき その他 () 					

登録番号	沖縄777	氏名又は名称	遊漁太郎		
作成日	R6/4/1	変更日	1: / /	2: / /	3: / /

別表9 事故発生時等の連絡方法



※連絡責任者：営業中は陸上において洋上の船長及び業務主任者と常に連絡が取れる者。
 ※連絡責任者の電話番号について、携帯電話があれば優先して記載する。
 ※連絡手段の通信設備は、船の種類や航行区域等に応じて国土交通省が定める要件に適合するもの。

宮古農林水産振興センター(所管:宮古島市、多良間村)
 Tel : 0980-72-2365
 Fax : 0980-73-2314
 e-mail: aa049200@pref.okinawa.lg.jp
 八重山農林水産振興センター(所管:石垣市、竹富町、与那国町)
 Tel : 0980-82-2342
 Fax : 0980-83-3542
 e-mail: aa017655@pref.okinawa.lg.jp

※インターネット又は営業所での掲示等により公表すること

登録番号	沖縄777	氏名又は名称	遊漁太郎		
作成日	R6/4/1	変更日	1: / /	2: / /	3: / /

別表 10 情報を収集すべき事項

(1) 利用者の安全の確保に必要な情報	出航地における波高、風速、視程
	出航中止を判断する団体の出航判断等に関する情報
	水路通報、気象・津波・海上警報等の情報
	乗船する利用者数 (12歳未満の小児が含まれる場合は、その人数)
	法に基づく協議会において協議が調った事項や海面利用協議会等で定められた事項など、地域における安全確保に関する情報
	立入禁止区域に関する情報
(2) 漁場の安定的な利用関係の確保に必要な情報	法第16条に基づき利用者に周知する必要がある「案内する漁場における水産動植物の採捕に関する制限又は禁止及び漁場の使用に関する制限の内容」について、当該漁場を管轄している都道府県知事が提供している情報
	漁場利用協定や漁場慣行等について、案内する漁場を管轄する都道府県に設置されている海面利用協議会が提供している情報
	法に基づく協議会において協議が調った事項や海面利用協議会等で定められた事項など、地域における漁場の安定利用に関する情報

※インターネット又は営業所での掲示等により公表すること

登録番号	沖縄777	氏名又は名称	遊漁太郎		
作成日	R6/4/1	変更日	1: / /	2: / /	3: / /

別表 11 安全の確保のため周知すべき内容及び方法

周知の方法 (該当に○)	<input type="checkbox"/> 遊漁船に周知内容を掲示する <input type="checkbox"/> 遊漁船の乗船前に書面を配布、回覧する <input type="checkbox"/> 営業所のモニター又はタブレット端末等の電子機器で視聴してもらう (ウェブサイトにも周知事項をまとめた動画等の視聴等を含む)
周知する内容	<p>○一般的事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出航から帰航するまでの間、船長及び業務主任者の指示に従うこと ・ 遊漁船の航行中はむやみに立ち歩かないこと ・ 航行中、波の影響により船体が動揺することがあるときは、動揺が比較的小さい船体中央より後方の部分に乗船すること ・ 天候急変時の帰航決定について船長の指示に従うこと ・ 救命胴衣等の救命設備の保管場所及び使用方法 ・ 落水者の船上への引揚げを補助するはしご等の保管場所及び使用方法 ・ 落水者の発生等、非常時の場合における他の利用者への救助協力 ・ 乗船中は船室内にいる場合を除き、救命胴衣 (船に備え付けられ、又は持ち込まれた、船の種類や航行区域に応じて国土交通省が定める要件に適合するもの) を着用すること ・ その他 () <p>○瀬渡しの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 瀬渡し中及び磯等の上においては国土交通省が定める要件と同等以上の性能を有する救命胴衣を着用すること ・ 磯等で緊急事態が発生した場合における遊漁船との連絡方法 ・ その他 ()
漁場において 口頭で説明する	<p>○一般的事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 案内する漁場において注意すべき事項 ・ (自由記載 (必須)) ・ その他 () <p>○瀬渡しの場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 磯等からの帰航時間 ・ 磯等で天候が急変した場合における避難場所 ・ 安全管理の手法 (定期巡回、携帯電話等での連絡) ・ 船から磯、磯から船に渡る際に注意すべき事項 ・ (自由記載 (必須)) ・ その他 ()

登録番号	沖繩777	氏名又は名称	遊漁太郎			
作成日	R6/4/1	変更日	1: / /	2: / /	3: / /	

別表12 公表する情報（様式例）

損害賠償保険について公表する情報

船名	利用者1人当たりの填補限度額	利用定員又は旅客定員	契約期間
A丸	5千万円	7名	R6.4.1~R7.3.31
B丸	7千万円	10名	R6.4.1~R7.3.31

業務改善命令について公表する情報

事業者名	遊漁太郎
命令を受けた日	R6.4.1
命令を受けた理由	見張り不十分による衝突事故を起こしたため
命令の内容	業務規程を遵守し、利用者の安全を確保すること
命令を受けて講じた（講じようとする）措置	業務規程を遵守し、適切な見張りを実施

登録番号	沖縄777	氏名又は名称	遊漁太郎		
作成日	R6/4/1	変更日	1: / /	2: / /	3: / /

別表 13 法第 16 条に基づく周知の内容及び方法等

周知の方法 (該当に○)	<input checked="" type="checkbox"/> 遊漁船に周知内容を掲示する <input type="checkbox"/> 遊漁船の乗船前に書面で配布、回覧をする <input type="checkbox"/> 営業所のモニター又はタブレット端末などで視聴してもらう (ウェブサイトに周知事項をまとめた動画等の視聴等を含む)
周知する内容	<p>案内する漁場における、以下の関係法令等に基づく水産動植物の採捕に関する制限又は禁止及び漁場の使用に関する制限の内容(漁具及び漁法の制限、水産動植物の大きさの制限、採捕禁止となっている水産動植物の種類等)を周知します</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 水産資源保護法に基づく爆発物、有毒物の使用禁止 ② 漁業法及び水産資源保護法に基づく省令 (瀬戸内海漁業取締規則等) ③ 都道府県漁業調整規則 ④ 海区又は連合海区漁業調整委員会の指示 ⑤ 広域漁業調整委員会の指示 ⑥ 事業者が所属する団体が当事者となっている漁場利用協定 (沿岸漁場整備開発法に基づき届出されたもの) ⑦ 事業者が所属する漁業協同組合が定めた資源管理規程 (水産業協同組合法に基づき認定を受けたもの) ⑧ 法に基づく協議会において協議が調った事項 ⑨ その他都道府県が提供している情報 <p>上記の関係法令等に基づき、あるいは国や地方公共団体による採捕量調査への報告が求められている水産動植物を利用者が採捕した場合には、採捕量調査への協力をするよう周知します</p>
利用者保護のために業務主任者が遵守すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・都道府県漁業調整規則又は海区、連合海区若しくは広域漁業調整委員会の指示によって定められた水産動植物の採捕禁止区域(利用者に採捕させる水産動植物に係るものに限る。)に案内しません ・周知した大きさの制限以下の水産動植物が相当程度採捕された場合は、漁場の位置を変更します ・周知した採捕禁止となっている水産動植物が相当程度採捕された場合、漁場の位置を変更します ・その他 ()

別記様式第 1 号 (様式例)

都道府県 遊漁船業担当者 あて

法第 19 条に基づく重大事故の報告書 (第 報)

報告年月日			
事故発生の日時及び場所		年	月 日 時頃
遊漁船の名称			
事業者の氏名又は名称 (法人の場合は代表者の氏名も記入)			
連絡先	(TEL)	(e-mail)	
事業者の登録番号			
報告者名 (事業者が報告した場合は不要)			
連絡先	(TEL)	(e-mail)	
事故の種類 (該当に○)	<input type="checkbox"/> 衝突事故、 <input type="checkbox"/> 乗揚・座礁事故、 <input type="checkbox"/> 転覆事故 <input type="checkbox"/> 滅失 (沈没) 事故、 <input type="checkbox"/> 火災事故 <input type="checkbox"/> 機関等故障、 <input type="checkbox"/> その他 ()		
事故の原因			
乗船した船長の氏名			
乗船した業務主任者の氏名			
事故発生時の気象・海象等の状況			
死亡者、行方不明者及び負傷者の数、負傷者の負傷の程度	死亡者数	名	
	行方不明者数	名	
	負傷者数	名	医師の治療を要する期間 日
損壊した物及び損壊の程度			
死亡者又は行方不明者がある場合には、その者の氏名その他参考になる情報			
当該事故について講じた措置			
事故時の業務の形態 (該当に○)	<input type="checkbox"/> 船釣り <input type="checkbox"/> 瀬渡し <input type="checkbox"/> その他		
乗船した利用者の数	名		
備考			

※随時、明らかになった事実について追記・修正したものを提出。

別記様式第2号 乗務記録 (様式例)

年月日	R6. 4. 1		
開始時刻	7:00		
終了時刻	12:00		
開始場所 (終了場所)	〇〇港		
乗船した船長の氏名	遊漁太郎		
乗船した遊漁船業務主任者の氏名	同上		
乗船した従業者の氏名	なし		
遊漁船の名称	A丸		
気象及び海象等の状況	晴天 北西の風1m 波高0.5m		
案内した漁場の位置	〇〇沖		
利用者の数	7名		
利用者が採捕した主な水産動植物	アジ、グルクン		
重大な事故又は海難その他の異常の事態が発生した場合には、その概要及び原因※	なし		
気象若しくは海象等の状況が悪化した場合又は海難その他の異常の事態が発生した場合には、連絡責任者に連絡した旨及び内容	強風が確認されたため連絡責任者に連絡した		
遊漁船業者に対し、出航判断に関する意見、利用者の安全の確保及び利益の保護並びに漁場の安定的な利用関係の確保に関する意見をした場合には、その旨及び内容	採捕禁止期間に該当している水産動植物についての注意喚起		
その他			

※法第19条に基づき都道府県知事に報告する重大事故に加え、重大事故ではない事故等(海難その他の異常の事態)についても、乗務記録には記載し、日頃の安全管理に活用します。

別記様式第3号 実務研修記録（様式例）

日数	研修者名	実施日	実施時間	研修実施者 (遊漁船業務主任者)	氏名	研修内容※2
	遊漁三郎				経験年数	10年
				業務の形態※1	実施海域	
1	R6. 4. 1		7:00~12:00	船釣り	〇〇島沖	1, 2, 3
2	R6. 4. 1		7:00~12:00	船釣り	〇〇湾内	1, 2, 3, 4, 5
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						

※1：業務の形態は、船釣り、瀬渡し、その他（具体的に）のいずれかを記載。

※2：研修内容は、別紙の項目の数値を記載。

(別紙)

項目	内容
1. 利用者の安全管理	<ul style="list-style-type: none">・ 出航前検査・ 救命設備・通信設備の使用方法・ 利用者に対する遵守すべき事項や出航中止、帰港基準等の説明・ 営業中の利用者数の確認・ 気象・海象等の情報の収集方法・ 海域の特性（水温、波高）に応じた安全管理・ 業態（船釣り、瀬渡し、漁業体験等）や案内する漁場における水産動植物の採捕に係る安全管理 等
2. 漁場の選定	<ul style="list-style-type: none">・ 漁場の選定に係る情報収集・ 魚群探知機等の使用方法の習得 等
3. 利用者への指導・助言	<ul style="list-style-type: none">・ 水産動植物を採捕するための指導及び補助（釣り方、磯渡しの仕方、安全確認等）・ 乗客が採捕した水産動植物（特にクロマグロ等採捕報告が義務付けされているもの）の確認及び国が行う採捕量調査への協力の依頼 等
4. 気象等が悪化した際の対応	<ul style="list-style-type: none">・ 連絡体制、対応手順の確認・ 漁場ごとの避難港の確認・ 落水者の発生を想定した定期訓練の実施（研修期間内に1回以上実施）
5. その他	<ul style="list-style-type: none">・ 乗務記録の作成手法・ 関係法令等の知識の習得・ 上記に関連した業務 等
6. 習熟度確認	<ul style="list-style-type: none">・ 1～5の内容について習熟度を確認

実務研修習熟度確認表（様式例）

項目	内容	業態		
		船釣り	瀬渡し	その他
利用者の安全管理	出航前検査			
	救命設備・通信設備の使用方法			
	利用者に対する遵守すべき事項や出航中止、帰港基準等の説明			
	営業中の利用者数の確認			
	気象・海象等の情報の収集方法			
	海域の特性（水温、波高）に応じた安全管理			
	案内する漁場における水産動植物の採捕に係る安全管理			
漁場の選定	漁場の選定に係る情報収集			
	魚群探知機等の使用方法の習得			
利用者への指導・助言	水産動植物を採捕するための指導及び補助			
	乗客が採捕した水産動植物（特にクロマグロ等採捕報告が義務付けされているもの）の確認及び国が行う採捕量調査への協力の依頼			
気象等が悪化した際の対応	連絡体制、対応手順の確認			
	漁場ごとの避難港の確認			
	落水者の発生を想定した定期訓練の実施（研修期間内に1回以上実施）			
その他	乗務記録の作成手法			
	関係法令等の知識の習得			
	上記に関連した業務			